

代表質問

「定住・移住促進」にサーフィンを強調する市長の考えは

拡大を加速するため本市の「強み」として位置付けた



市民クラブ
彦坂 久伸

市長の施政方針ならびに教育長の教育方針について

問 信号機のない高規格道路の整備は。

答 半島全体のアクセス向上は不可欠。まずは幹線道路充実のため、東三河の住民・行政・産業界が一体となり積極的な活動が展開できるよう体制を強化し、国・県へさらなる要望活動を進める。

問 「定住・移住促進」に絡めてサーフィンを強調する市長の考えは。

答 「定住人口」「交流人口」「活動人口」の拡大を加速するため、新たな視点で、他の地域にはない本市の「強み」であるサーフィンの活用を「地方創生」に位置付けた。

問 赤羽根地域の無医師状況への対応は。

答 地域包括ケアシステムの体制構築と併せて、診療所等の開業・継承支援や医療従事者の確保などに取り組む。

問 若い女性の働く場所の確保は。

答 若い女性に何とか本市にとどまっていたくことは、人口増加を柱とする「地方創生」の重要課題である。男女共同参画、女性が働きやすい環境づくりを進める。

問 学校再編と、伊良湖岬中学校・六連小学校の今後について教育長の見解は。

答 伊良湖岬中学校の統合先の決定は、平成28年度のできるだけ早い時期の決定を努力目標としていく。六連小学校や他の対象校は、「学校全体配置計画」の見直しも視野に入れながらしっかりと取り組む。

会派ってなに？



同様の主義・主張をもった議員の集まりです。

田原市議会には、自民クラブ（10人）、市民クラブ（5人）と、無所属クラブ（1人）、公明党田原市議団（1人）、日本共産党田原市議団（1人）があります。（平成28年3月定例会開催時点）